



この場に参集した一人ひとりが
社会のうねりをつくるリーダーである

くらしをまもり
未来をつくる

すべての働く仲間の 未来をつくる主役となる

～連合長野第35回地方委員会～

連合長野は、1月20日に松本市内で第35回地方委員会および春闘研修会を、3年ぶりに対面開催し、地方委員、特別地方委員、執行委員の80名が参集しました。地方委員会では、第34回年次大会からの経過報告のあと、2023春季生活闘争方針(案)を提案し、満場一致で確認され、連合長野の2023春闘がスタートしました。

開会にあたり山口正巳副会長は、今春闘でのコロナ禍、企業物価高による経営側の厳しい抵抗を予想し、「今春闘は、ある意味連合結成後に初めて経験する闘争であり、今後の闘争の方向付けとなる極めて重要な闘争となる」と語りました。

また、議長に選出されたJAM甲信・小林秀樹地方委員は、歴史的な物価上昇への対抗論として、「人への投資を企業に呼びかけ、付加価値の適正分配を行うなど、賃上げの原資を生む取り組みが今春闘において極めて重要」と述べました。

冒頭の挨拶で根橋美津人会長は、「労働運動は、自らが示した政策・ビジョンを実現するため



地方委員会の様子

の担い手とならなければならない。この場に参集した一人ひとりが社会のうねりをつくるリーダーであり、真摯な交渉を繰り広げる私たちが、すべての働く仲間の未来をつくる主役となる。その原動力として、粛々と堂々と社会的闘争を創り上げていかなければならない」と力強く述べました。

■37,268名分の賃金実態調査から連合長野方針を示す

小松豊事務局長は、2023春季生活闘争の連合長野方針の提案で、毎年行っている個別賃金実態調査に触れ、「今年は156組合37,268名の賃金実態調査を基に方針の具体的金額を算出した。賃金カーブ維持分として4,400円、平均賃金の3%相当として8,000円、300人未満との昇給格差1,100円、合計13,500円、5.12%の賃上げ率を設定した」と説明しました。



連合長野・根橋会長あいさつ



議長を務めたJAM甲信・小林秀樹地方委員



連合長野方針を示す小松事務局長

■適正な価格転嫁と公共サービスへの投資を政策提言として要望

地方委員からの意見では、電機連合・小澤毅地方委員より、「電機連合では、企業規模により経営環境にバラツキがあり、難しい交渉が予想される。特に中小企業では、企業物価の上昇に伴う価格転嫁が進んでいない。適正な価格転嫁が行われるよう、政策面からのフォローをお願いしたい」。

また、自治労・小川晃地方委員からは、日本での平均賃金の停滞と、労働分配率を低下させることによる企業における内部留保の増加に言及し、「経営労働政策特別委員会報告(経労委報告)では、今こそ賃上げが必要なことを政・労・使で広く認識しており、働く者への投資がポイントとして示されている。急激な物価上昇への対応に留まるのではなく、適正な労働分配率への回復を目指して全労働組合で取り組む必要がある。公務の場でも同様で、質の高いサービスを維持していくには、働く環境を改善するための財源・投資が必要である。自治労では、昨年より春闘時期に合わせて、“公共サービスにもっと投資をキャンペーン”を全国で展開しており、本年も連合長野と連携し訴えていきたい」。



発言する電機連合・小澤毅地方委員

■労使間の基本ルールを確認書・協約書で取り交わすことが最重点

他方、昨年も発言した労使協議の定例化について、「自治労は産別全体として春闘を一年の闘いのスタートと位置付けており、自治労長野県本部では、春の段階で労使関係ルール基本要求書を全単組で使側に提出している。賃金・労働条件の決定は労使交渉による合意に基づくことなどの労使間の基本ルールを確認書・協約書で取り交わすことを最重点目標としている。あらゆる交渉要求の実現にあたっては、対等で正常な労使関係が確立されていることが大前提であるが、まだまだ全単組での確立に至っていない。公務労働における法令・条例主義によるところもあるが、連合長野方針に沿って全単組で正常な労使関係の構築に向けて取り組んでいきたい」。さらに、「統一地方選挙では、自治労の組織内候補の推薦を順次行って頂いていることに感謝申し上げる。我々が求める政策・制度の実現を果たすためには、政治の力は欠かせない。支援する候補者の必勝に向け、連合長野と共にしっかりと取り組みを行っていききたい。」



発言する自治労・小川晃地方委員

iDeCoのお申込みがかんたんに！WEBからお申込み可能！

はたらく人の想いと生きる
長野ろうきん

個人型確定拠出年金

ろうきん iDeCo

公的年金に上乗せする私的年金制度のひとつ。

毎月一定額の掛金を運用して、
60歳以降に受取ることができます。

充実のセカンドライフのために
「自分で育てる年金制度」

詳しくは、個人型確定拠出年金
スペシャルサイトへ

長野ろうきん iDeCo 検索



ホームページ

ネットで簡単、最寄り店舗での
相談予約はこちら

長野ろうきん 検索



2023年1月1日現在

■価格転嫁は経済団体も賛同しており、環境は整えられつつある

小松事務局長の答弁では、「適正な価格転嫁については、経済4団体・国の関係機関・市長会・町村会・長野県と連携し、「価格転嫁と賃上げを促し、地域経済の活性化に取り組む共同宣言」を締結した。これは全国2例目である。この中には経済4団体も賛同しており、中小企業メンバーも入っている。また、先日の報道では、経団連、日本商工会議所、経済同友会の経済3団体が、受注側企業が原材料高によるコスト増を取引価格に転嫁できるよう、積極的な協議を会員企業に要請しており、環境は整えられつつある。これが広がり実効されるかが重要であり、共同宣言を起点にしっかりと広めて頂きたい。」「公共サービスにもっと投資を」の取り組みについては、昨年は長野駅前で連合長野と自治労の共同で街宣を行ったが、今年も何らかの方法で取り組みを行っていききたい。」「労使協議の定例化に向けては、連合長野としてもバックアップしていく。」「統一地方選挙については、連合長野としてもしっかり支援していききたい」と回答しました。

■物価・生活危機に対する緊急アピールが全会一致で確認

続いて、山口喜子副会長より物価・生活危機に対する緊急アピール宣言が読み上げられ、「賃上げ・くらし支援 あしたを変える連合緊急アクション」を積極的に展開していくことが全会一致で確認されました。

閉会にあたり岩崎直一副会長は、日本の人口減少による労働力の低下に触れ、「日本の賃金が低下している中で、外国人が日本での労働を選択してくれるだろうか。この先きっと厳しい状況になることは間違いない。この状況を打破するには賃上げしかない」と語りました。



山口喜子副会長による緊急アピール宣言

終わりに根橋会長は、「私たち労働組合でなければ安心社会を築くことはできない。私たちが頑張らなければ世の中は良くならない。120年前の石川啄木の歌に、「はたらけど はたらけどなおわがくらし 楽にならざり じっと手を見る」とあるが、今の社会でもこの歌を表して、連合何とかしてくれと言われた」と語り「団結ガンバロウ三唱」で締めくくりました。



「未来づくり春闘」に向け団結ガンバロウ

求めています。
土地・中古住宅情報

土地を売りたい

中古住宅を売りたい

買取り価格の査定をして欲しい

長野県下全域に1,700戸を超える優良宅地『レインボータウン』を分譲しました。
まずは信頼の住宅生協にご相談ください。

長野県知事(10)2490号
長野県労働者住宅生活協同組合

〒380-0838長野市東町523番地 ろうきんビル7F tel.026-234-0283 長野県住宅生協 検索
松本事務所/〒390-0841 松本市渚1丁目2-1 tel.0263-88-5061 http://www.jyusei.jp/

連合長野 2023 春季生活闘争方針（骨子）

くらしをまもり、未来をつくる。

総合生活改善闘争の枠組みのもと、産業状況の違いを理解しあいながら、
中期的視点を持って「人への投資」と月例賃金の改善に全力を尽くす。

- ③ 要求の組み立ては「賃金水準の追求」にこだわる内容とし、月例賃金の改善に全力を尽くす。
- ③ 連合長野方針は、37,268名の県内労働者の実態賃金を基準とした絶対額にこだわり、「底上げ」「底支え」「格差是正」をはかる観点で、連合長野加盟組合全体平均賃金との格差拡大を解消する水準を設定する。
- ③ 働き方も含めた「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」に取り組み、企業規模間格差是正を進める。
- ③ 男女間賃金格差の見える化をはかり、課題を整理し、労使交渉の俎上へのせ、改善に向けた中長期的な取り組みを継続する。
- ③ 一時金については、年取確保の観点も含め水準の向上・確保をはかる。

賃上げ

底上げ	連合長野賃金実態調査の300人未満平均賃金水準の3%相当額に全体賃金集計の1歳1年間差平均との格差を上乗せした金額を賃上げ水準目標(9,100円)とし、賃金カーブ維持分(1年・1歳間差)(4,400円)を含め総額で13,500円以上を目安に賃金引き上げを求める *賃金カーブ維持分 4,400円 + 3%(8,000円) + 格差是正分 1,100円 = 13,500円	
格差是正	目標水準	年齢別到達水準 25歳 226,000円, 30歳 261,000円 35歳 292,000円, 40歳 317,000円 昇給ルールの導入・明確化の取り組みを強化する。昇給ルールは勤続年数と連動しているものとする。
	最低到達水準	地域ミニマム賃金・最低到達水準 25歳 194,000円, 30歳 213,000円 35歳 232,000円, 40歳 247,000円 正規労働者との均等待遇の実現をはかる観点から、下記のいずれかを確保する。 ①時給1,020円(長野県LW) ②時給1,080円(連合長野水準) ③時給1,150円(連合本部水準)
底支え	<ul style="list-style-type: none"> ・企業内すべての労働者を対象とした企業内最低賃金の協定化をはかる 最低水準は時給1,020円(長野県リビングウェイジ)とし、時給1,150円(連合本部水準)以上を目指す ・18歳高卒初任給について社会水準を確保する 連合長野参考目標値 177,000円 	

カーライフを応援する、頼れる補償

マイカー共済

自動車総合補償共済

安心をまとめたら、こんなプランになりました!

ご相談ください!
見積実施中!

こくみん共済 NEWS

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 COOP

長野推進本部

(長野県労働者共済生活協同組合)

〒380-8710
長野市立町 978-2
☎026-235-6139

安心の補償内容

おすすめ安心タイプ

あなたをがっちり守る!

人身傷害補償

最高5,000万円

大抵な事故の場合でも、相手方への賠償が無限なら安心!

対人賠償 対物賠償 無制限

長年の損害も幅広くがっちりカバー!

一般補償

お車の事故により発生する代車費用等を補償

付随経費用補償

非特約方法を任意で選択可能!

自動車事故のトラブルを円滑に解決できます

安心の事故対応サービス

- 休日・夜間も問わず、24時間365日緊急受付
- 出張交渉サービス付き(対人・対物賠償事故に限り)

安心のサポート体制

- マイカー共済ロードサービス
 - 自走不能な場合のレッカーけん引
 - 30分以内の路上クイックサービス
 - 燃料切れの時のガソリンまたは軽油お届けサービス
 - 脱輪・故障等引き上げサービス
- 車検・修理・点検は全国ネットのこくみん共済 COOP 指定整備工場で!

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」でご契約のてびき(契約概要・注意事項情報)を必ずご確認ください。

自賠責共済とあわせてのご加入をおすすめします。